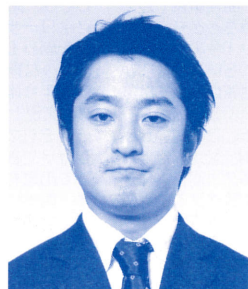




新年のご挨拶

直前理事長

高橋 透



新年のご挨拶

2008年度理事長

平間 保智

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は(社)いわふね青年会議所の活動に対しまして多大なるご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。おかげさまで、昨年創立40周年を迎えることができながら、さまざまな、事業を展開し邁進することができましたことは、地域の皆様、各関係諸団体の皆様、40年という長い歴史を培ってこられた我々青年会議所OBの皆様、そしてこの(社)いわふね青年会議所にメンバーを輩出いただいている各企業の皆様のおかげであります。この場をおかりしまして心より御礼申し上げます。

昨年は「やるなら 今 しかネエ」のスローガンのもと各事業を基本方針の「心、技、体」とわけ活動いたしました。

5月19日に関係者約350名を超える中、創立40周年記念式典が無事行うことができ、演題「新しい時代を拓く発想の転換」を講師諸岡和彦氏による記念講演にはたくさんの一般の皆様にご参集いただきました。

その他にも、若手起業家育成講座、AED講習会、参議院議員選挙公開討論会の協力、他団体、各青年会議所との交流を通しながら自己の修練のための研修事業。9月には、地域医療問題事業に取り組みTV、マスコミ等で有名な夕張医療センターの村上智彦医師による、予防医療の講演会を開催いたしました。村上医師は、「お年寄りには、自分の体は自分で守るという意識を持ってもらう。本当に診るべき必要のある患者を診られる態勢にしないと、限られた医師数ではやってはいけない」と言う。まさに私達の地域も同じことが言えるのではないのでしょうか？

私自身、目から鱗の有意義な事業でした。

また青少年育成事業の1つである。我々が活動するこの村上、岩船地域の小学生対象の第1回JIC杯夕陽ラインサッカー大会を開催いたしました。他にもわんぱく相撲新発田場所への協力。あらためてスポーツ事業を通しての将来この地域を担う子供達の為、今後もよりいっそう「心」を入れて活動していきます。

おわりに、私のような若輩者が理事長を一年間務めさせていただき、本当に貴重な体験をさせていただきました。また2007年度(社)いわふね青年会議所を支えていただきまして心より感謝申し上げます。

本年度は合併により新生「村上市」が誕生します。平間理事長をはじめとする41年目の新たな2008年度(社)いわふね青年会議所に更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます。

2008年度(社)いわふね青年会議所第42代理事を務めさせていただきます平間保智です。年頭にあたりまして一言ご挨拶を述べさせていただきます。

本年(社)いわふね青年会議所は創立以来41年目を迎え「創立の精神」に今一度立ち返り、青年らしく失敗を恐れずに大きな夢を持って市民・行政・企業の皆様と共に魅力と活力のある郷土の創造に向け「まちづくり・ひとづくり」運動を実践して参ります。

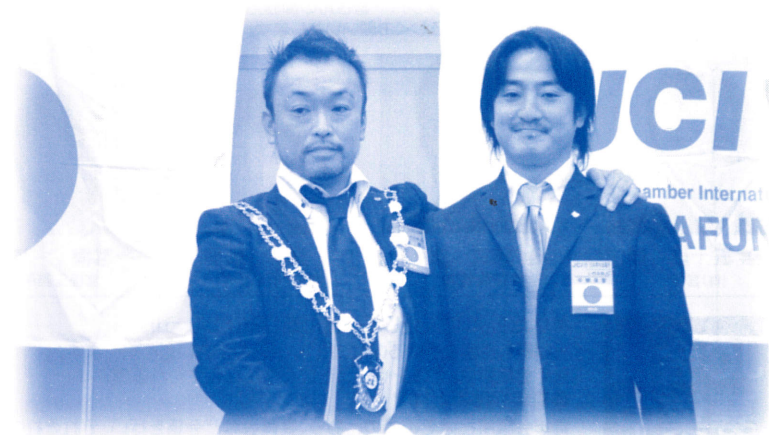
私達が住むこの地域は豊かな自然環境と貴重な歴史遺産に恵まれた素晴らしい地域です。しかし、地域間格差(医療・教育・経済)、少子高齢化、中央への人口流出による人口減等、他の地方自治体と同様に様々な問題を抱えています。そして、中央集権的な今までのシステムから地方への権限移譲に向けての動きも進んでいます。そのような社会情勢の中、2008年4月1日に村上市、荒川町、神林村、朝日村、山北町の1市2町2村が合併し、新「村上市」が誕生します。この地域の新たな歴史の始まりの年です。(社)いわふね青年会議所は、自分達が生活する地域の自治体への関心を高め、自らが責任をもって自分たちの地域づくりに参画していくという市民意識の醸成を目的とした市民意識変革運動の一環として、村上市長選挙の公開討論会を企画しています。

また、村上の地にて4回目の開催となる「第21回日本海夕陽ラインシンポジウムin村上」を(社)いわふね青年会議所が主管させていただきます。交流、医療、危機管理、地域連携等の様々な視点から、今後のこの地域を含めた新しい日本海地域像を村上から発信していきたいと思っております。

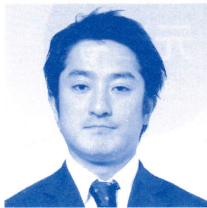
2008年度(社)いわふね青年会議所は「燃えてみないか今を！～素晴らしい郷土と子供達の未来のために～」をスローガンに掲げ、本年も大きな夢を持って運動を実践して参りますので、皆様のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。最後になりましたが、本年も皆様にとって素晴らしい年になりますことを心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

今年度の主な事業

- ◆第21回日本海夕陽ラインシンポジウムin村上 (6月 村上市民ふれあいセンター)
- ◆村上市長選挙公開討論会



メンバー紹介



理事長
平間 保智
(有)風屋旅館



副理事長 大滝 哲也
大滝自動車工業(株)



副理事長 高橋 聡
北越運送(株)



監事 渡辺 明
(株)わら竹



監事 鈴木 洋司
(株)鈴木建具製作所



直前理事長
高橋 透
(株)ハイブリッジ



専務理事
加藤 善典
(株)加藤組

新「村上市」が誕生し、この地域にとって歴史的な幕開けである2008年、社団法人いわふね青年会議所 副理事長で迎えることができ、感謝の気持ちとともに身の引きしめる思いがします。「今のいわふねJCは、この地域にどのくらい貢献しているのだろうか?」「この地域に無くてはならない存在なのだろうか?」この大きな変革の年だからこそ今年一年、この問いを自問自答しながら行動していきたいと思えます。

今年度いわふねJCは第21回日本海夕陽ラインシンポジウムを主管させていただきました。この事業は新潟から青森まで18の青年会議所が手を結び、日沿道の早期整備を働きかけ20年も前から取り組んできた事業です。私たちの生活や地域の活性化につながる日沿道整備の実現に向け、このシンポジウムの企画を一手に担う夕陽ライン企画室の担当副理事長として、任務を果たしていきます。この運動が間違いなく活力ある地域を創造し、素晴らしい将来を創ることを確信しております。そして、今年度の事業を通して、冒頭の問いにもあるいわふねJCの存在意義がご理解いただけるように、平間理事長の下、一步一步前進していきます。

社団法人いわふね青年会議所は、今年度創立41年目を迎えます。以来永きにわたり、先輩諸氏の「英知と勇気と情熱」により一歩一歩確実にあゆみ、伝統と実績を創り上げ、その上に今日の社団法人いわふね青年会議所があります。

青年会議所の目的は「明るい豊かな社会の実現」です。この目標の実現に向け、それぞれの時代に即した青年会議所活動を行ってきました。本年はこの地域にとって市町村合併が行なわれる新たな年です。明るい豊かな社会を目指し、我々も様々な角度からの事業を計画し、実行していきたいと思えます。

本年度は、会員拡大・会員交流・公益法人制度改革等のJC活動を、副理事長という立場から担当させていただきます。JC JAYCEEが成長するための事業環境作りに向けて参ります。

2008年度(社)いわふね青年会議所では、第21回日本海夕陽ラインシンポジウムin村上、公開討論会と大きな事業が控えております。『燃えてみないか、今を!』のスローガンのもと、メンバー一同がJC活動に邁進し、すばらしい事業展開が出来ますよう精一杯協力して参ります。

私自身が入会してから17年目となり、2006年度には理事長という大役をさせていただきました。本年度JC最後の年を迎えることとなりましたが、いまだ数えきれないほどのお力と友情を頂戴致しました。いわふねJC監事として円滑な会議の運営、適正で公正かつ公平な監査を行い、これらの責務を全うすることにより恩恵とさせていただきます。

いままでのJC経験を活かし、今年一年精一杯努めて参りますのでご理解ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

私達(社)いわふね青年会議所は昨年40周年を迎えました。これから先メンバーは、何をすべきか。近年日々刻々と変わり続ける環境の中で正しい方向性を見出し、学び、発信する事がJCメンバーの取り組むべき事柄ではないでしょうか。

日本JCが発足したのが1951年、その当時と今では当然、周りの環境は変化しております。しかし、昔から変わらぬ「修練、奉仕、友情」というJCの基本理念を持ち(社)いわふね青年会議所が一つになり突き進めれば、必ずや良い方向が見いだせるはずで、今年一年微力では有りますが、監事として(社)いわふね青年会議所のメンバーと共に、地域、日本のために全力で取り組みます。

日本には約4万人、世界には約27万人のJCメンバーがいます。私達はその中の1人です。1人1人の力は小さいけれども私達には多くの同志がいます。進みましょう。

事務局



事務局長 斉藤 彰
(株)ホテル汐美荘

昨年(社)いわふね青年会議所は、これまで支えていただいた諸先輩方や関係団体の皆様のご尽力により大きな節目である創立40周年を無事迎える事ができました。2008年、新しき1年がスタートするにあたり事務局としてどうしたらより良い運営が出来るのかを念頭におき一年間取り組んでまいります。

本年度事務局では、各事業及び諸会議が有意義なものになるよう運営サポートし、正確で迅速な職務を遂行します。またホームページの活用やメンバーリストによる会員相互の連絡円滑化、ペーパーレス会議、外部報による情報発信などより一層力を入れ一年間頑張っております。今まで事務局長歴任者の皆様が築いてきたものを受け継ぎながら事務局運営に取り組んでまいります。



次長 笠川 浩
(有)朝日印刷



佐藤 学
(株)フォト・スタンプ新潟



今井 伸一
(株)大進建設

夕陽ライン企画室



室長 小杉 武仁
コスギ建築

いわふね青年会議所(以下いわふねJC)は『明るい豊かな社会』の創造を目指し、地域の方々と共に様々な活動を展開してまいりました。本年は村上市、荒川町、山北町、朝日村、神林村が合併し新生「村上市」が誕生します。地域格差、少子高齢化、人口減少傾向など様々な社会問題を抱えていますが、私たちの住む日本海沿岸地域は雄大な自然、豊かな資源を秘めており、観光地としても発展してきたすばらしく魅力にあふれた地域です。この日本海沿岸4県18の青年会議所が日本海沿岸東北自動車道の早期実現を成しえる為、日本海夕陽ラインシンポジウムが、初めて開催されてから本年度で21回目を数えます。本年、当地にて日本海夕陽ラインシンポジウムin村上を開催するにあたり郷里に誇りと自信を胸に、我々いわふねJCメンバーが一体となり、各地域の方々に日沿道早期整備の重要性また、いわふねJCの存在意義を伝えていきたいと思います。

本年度スローガン『燃えてみないか、今を!』を志し、これらの活動を通して、地域の活性化そして我々JCメンバーの活動意識がさらに向上する事を目標とします。メンバー皆さんの御協力を得ながら活動していきたいと思えます。1年間よろしくお願いたします。



次長 五十嵐 龍
(株)宮作



次長 時田 康弘
時田陶器(株)



貝沼 栄司
(株)アイ・サポート



富樫 淳
富樫工務所



副委員長 三科 陽
三科塗装



副委員長 阿部 義秋
インテリアREV



副委員長 富樫 正樹
(有)メディア



竹内 歩
(有)千渡里

JC会員募集中

あなたもJCに入会して一緒に楽しみましょう!!

人が最も影響を受けるのは、新しい人との出会いだと思います。青年会議所は、そのチャンスをたくさん与えてくれる場です。

●青年会議所とは?

青年会議所とはその名の通り、委員会など会議を行い、それぞれの事業を行っています。その中から、様々な人の意見や考え方に触れることができ、そういった人とのふ

れあいの中から、自己の成長につなげていける事のできる大変有意義な会です。また理事長以下、すべての役員の任期は1年です。組織の中で様々な役職を経験することにより、自己研鑽を積み、その結果が個々の活動や自分の仕事に戻った時に役に立ちます。

- 事務局/村上市商工会議所内事務局 岡田 TEL.0254-53-4257
- 担当委員会/拡大交流委員会 佐藤 TEL.090-8743-8683

拡大交流委員会



委員長 佐藤 一治
フラワースタジオGIFT

2007年「(社)いわふね青年会議所」は創立40周年という大きな節目を迎えました。そして2008年、新たな10年へと向かう一歩目の年に地域は大きく変わろうとしています。村上市、荒川町、山北町、朝日村、神林村の1市2町2村による合併です。

合併に伴い新しい村上市に必要なものとは、地域・団体・行政を交えた大きな交流ではないかと考えます。市名が一つになっただけの合併ではなく、本当の意味での住民の意思の疎通こそがこれからの村上市に必要ではないかと思うからです。

(社)いわふね青年会議所は合併に先駆け、かつてより広域というスタイルをとってまいりました。これまでのまちづくり運動や人づくり運動を通して得たものをこの機会に発揮するべきだと考えます。

地域の先導者として、情熱を抱き新村上市の礎となるべき交流の場の土台作りをおして地域貢献を目指し活動していく所存です。

皆様のご協力を宜しくお願致します。



副委員長 太田 勝行
太田製材所



副委員長 太田 孝二
加藤住宅資材(株)



石原 剛
パルス電子(株)



小野 力
(株)村上塗装工業

社会開発委員会



委員長 横井 賢
(株)新和開発

2008年4月に1市2町2村が合併して新「村上市」が誕生します。合併してからは更に(社)いわふね青年会議所(以下いわふねJC)の地域に対しての役割が重要になると考えます。

私達いわふねJCは、今までも「まちづくり」をテーマに様々な提案をし、行政、住民に問いかけ、明るい豊かな地域づくりを目指し活動してきました。またこれからも続けていきます。

本年度は、その一つといたしまして、村上市長選挙の公開討論会を企画しております。この公開討論会は、市長の候補者を予定されている方々に、明日の村上を語っていただき、それと同時に、生の声で政策を討論していただきます。討論会の開催によって、住民の皆様への選挙に対する判断基準をより明確にしていだくことが目的です。そして、新市の運営にもっと関心をもっていだくようにすることが、いわふねJCの役割と考えます。

この地域がおかれている現状は大変厳しく、まだまだ先の見えない状況です。そんな時代だからこそ、我々いわふねJCとして、この地域の為に何が出来るのか、この地域が何を求めているのか、今一度真剣に考え行動して行きます。

最後に委員会メンバーの皆さん今年一年楽しくがんばりましょう。